

新疆ウイグル自治区（中文：新疆维吾尔自治区） 概況

1. 新疆ウイグル自治区の基本情報

(1) 基本情報

自治区首府	ウルムチ市（乌鲁木齐市）
面積	166.49 万km ²
人口	2,587 万人（2022 年末現在）
地級行政区	4
書記	馬 興瑞（ば・こうずい）※
自治区主席	艾爾肯・吐尼亞孜（エルキン・トゥニヤズ）※

※書記および自治区主席の略歴は後述

(2) 地理、気候

新疆ウイグル自治区の面積は 166 万平方キロと、中国の省・自治区の中で最も大きく、陸地面積の 1/6 を占める。北にアルタイ山脈、南に崑崙山脈、中央に天山山脈を擁し、南部のタリム盆地は面積が約 53 万平方キロと中国最大の盆地である。タリム盆地の中央部にはタクラマカン砂漠があり、その面積は約 33 万平方キロメートルに達する。

新疆ウイグル自治区は海から遠く離れ高い山に囲まれている地形ため、独特の温帯大陸性気候に属している。寒暖の差が大きく、日照時間は長く（年間 2,500～3,500 時間）、降水量は少なく、乾燥した気候である。新疆の年間平均降水量は約 170 ミリ程度で、降水量は場所により大きく異なり、北部の降水量は南部に比較して多い。また、最も寒くなる 1 月は、ジュンガル盆地の平均気温は -20 度以下となり、盆地北部では気温が -50.15 度に達したこともあり、中国で最も寒い地域の一つである。一方、「火洲」と呼ばれるトルファンでは、最も暑い 7 月には平均気温が 33 度を超え、最高気温は 49.6 度に達し中国で最も暑い地域である。

(3) 行政区

新疆ウイグル自治区には、4 つの地級市、5 つの地区、5 つの自治州、12 の自治区直轄県級行政区がある。以下に 4 つの地級市の 2021 年の概要は以下の通り。

市名 下段は中国語	面積 (平方キロ)	人口 (人)	域内総生産 (元)
ウルムチ市 乌鲁木齐市	13,800	4,082,400	3,691 億 5,731 万

カラマイ市 卡拉马依市	7,733	487,000	1,072 億 1,288 万
トルファン市 吐鲁番市	69,713	691,700	433 億 3,468 万
ハミ市（クルム市） 哈密市	142,100	673,383 *	727 億 1,384 万

*：2020年11月1日現在

2. 新疆ウイグル自治区の経済

(1) 概況

2022年、新疆ウイグル自治区の域内総生産（GRP）は、1兆5,983.65億元（前年比7.0%増加）であった。概況は以下の通り。

項目	新疆ウイグル自治区 ※カッコ内は前年比
域内総生産 (GRP)	1兆7,741.34億元（+3.2%） <31一級行政区の中で23位> 第1次産業：2,509.27億元（+5.3%） 14.1% 第2次産業：7,271.08億元（+4.8%） 41.0% 第3次産業：7,960.99億元（+1.5%） 44.9%
1人当たり GRP	68,552元（+3.3%）
平均可処分所得 (前年比は名目)	27,063元（+3.8%） 都市住民：38,410元（+2.0%） 農村住民：16,550元（+6.3%）

(2) 農業

新疆ウイグル自治区では、GRPのうち第1産業が14.1%と比較的大きな割合を占めており、農業が盛んな地域といえる。小麦やトウモロコシなど主食となる食糧の作付面積は243万ヘクタール、生産量は1,813.5万トンにのぼる。また、綿花の作付面積は250万ヘクタール、生産量は539.06万トンと国内で最も多く、全体の9割を占める。その他、果物の生産も盛んで、ナツメ、梨、ブドウ、リンゴ、ナッツ類、瓜類の生産量が多い。

(3) 工業

2022年の新疆ウイグル自治区の工業付加価値は、6,022.82億元と前年比6.2%の増加となった。うち、規模以上工業企業付加価値は同7.1%増加した。工業の分野別に見ると、鉱業は同12.7%増、製造業は同2.9%増、電力・熱・ガス・水生産および供給業は同9.9%増であった。規模以上工業企業のうち、石油・天然ガス採掘業が同

5.8%、電力・熱生産・供給業が同 8.7%、石油・石炭およびその他燃料加工業が同 6.8%と、エネルギー関連企業の成長が著しい。

(4) 貿易・外資利用

2022 年の新疆ウイグル自治区の国外との貿易総額は、366.84 億ドルとなり前年比 51%増となった。内訳は、輸出額が 311.1 億ドル (同 57.9%増)、輸入額が 55.74 億ドル (同 21.2%減) で、この結果 255.36 億ドルの貿易黒字となり、21 年と比較して 104.11 億ドル黒字幅が拡大した。また、企業の累計別では、国有企業の貿易額が前年比 11.7%減の 28.24 億ドル、外商投資企業が同 91.4%増の 2.15 億ドル、民営企業が同 60.3%増の 336.33 億ドルであった。

2022 年の外商投資企業による直接投資については、契約ベースでは前年比 51.8%減の 2.61 億ドルで、実行ベースでは同 93.9%増の 4.59 億ドルであった。

3. 新疆ウイグル自治区指導者の略歴

◆ 馬興瑞 (ば・こうずい) 書記

生年月：1959 年 10 月 (64 歳)

出身地：山東省鄆城県

最終学歴：ハルビン工業大学

民族：漢族

主な職歴：

1996 年	ハルビン工業大学副学長
1996-1999 年	中国空間技術研究院副院長、党委員会委員
1999-2007 年	中国航天科技公司副総経理、党委員会党員
2007-2013 年	中国航天科技公司総経理、党委員会書記
2013 年	工業・信息化部副部長、党委員会副書記、国家航天局局長その他を兼任
2013-2015 年	広東省党委員会副書記、政法委員会書記、省社工委員会主任
2015 年	広東省党委員会副書記、政法委員会書記、深圳市委員会書記
2015-2016 年	広東省党委員会副書記、深圳市委員会書記
2016-2017 年	広東省党委員会副書記、省政府副省長、代理省長、党組書記
2017-2021 年	広東省党委員会副書記、省政府省長、党組書記その他を兼任
2021-2022 年	新疆ウイグル自治区党委員会委員、常務委員、書記
2022 年-	中央政治局委員、新疆ウイグル自治区党委員会書記、新疆生産建設兵団第一政治委員会委員

※第 18-20 期中央委員、第 20 期中央政治局委員

◆ 艾爾肯・吐尼亞孜（エルキン・トゥニヤズ）自治区主席

生年月：1961年12月（62歳）

出身地：新疆ウイグル自治区アクス地区

最終学歴：中国共産党中央党校

民族：ウイグル族

主な略歴：

1991-1992年 新疆ウイグル自治区人事庁副処長

1992-1993年 新疆ウイグル自治区党委員会組織部幹部総合処副処長

1993-1998年 新疆ウイグル自治区党委員会組織部知識分子工作処処長

1998-1999年 新疆ウイグル自治区党委員会組織部部務委員

1999-2005年 新疆ウイグル自治区党委員会組織部副部長

2005-2008年 新疆ウイグル自治区ホータン地方委員会副書記

2008-2014年 新疆ウイグル自治区人民政府副主席

2014-2016年 新疆ウイグル自治区党委員会常務委員、自治区政府副主席

2016-2018年 新疆ウイグル自治区党委員会常務委員、自治区政府副主席、自治区教育
工作委員会副書記

2018-2021年 新疆ウイグル自治区党委員会常務委員、自治区政府副主席

2021-2022年 新疆ウイグル自治区党委員会副書記、自治区政府代理主席

2022年- 新疆ウイグル自治区党委員会副書記、自治区政府主席

※第19期中央候補委員、第20期中央委員

4. その他情報

（1）新疆生産建設兵団について

新疆ウイグル自治区独特の組織として、新疆生産建設兵団（以下、兵団）がある。駐屯・開墾と辺境防衛を目的とした組織で、中央政府と新疆ウイグル自治区の二重の管理下にある特殊な組織であり、14師団が自治区内の各地に駐屯している。兵団内には、行政機関、政治・法律機関があり、内部の行政・司法事務を管理している。また、「準軍事組織」であることから、軍事機関と武装組織を有している。2019年時点で約325万人が所属しており、兵団の総生産額は2,747億元にのぼっている。

(2) 新疆ウイグル自治区と友好都市・姉妹都市の日本の市町村

	日本の都市	新疆ウイグル自治区の都市	締結年月日
1	山梨県甲州市	トルファン市	2000年10月3日
2	富山県入善町	ハミ市	1997年6月6日

(2) 新疆ウイグル自治区の名所（写真はインターネット上のもの）

◆天山天池風景区

天山天池風景区は、昌吉回族自治州阜康市にあり、ウルムチ市から45キロの場所に位置し、非常に有名な観光名所である。天地と呼ばれる湖が風景区の中心であり、南北は3,000メートル余り、面積は4.9平方キロメートルで、風光明媚な湖である。

◆火焰山

火焰山は、トルファン市のトルファン盆地の北に位置している。平均標高は500メートル、幅は最大の場所は10キロ、長さは100キロに達する。気候は非常に乾燥しており、夏季の地表温度は89度にもなり、まさに火の山といえる。日本でも有名な「西遊記」にも登場し、炎が上がる山として描かれている。

◆ベゼクリク千仏洞

ベゼクリク千仏洞は、トルファン市中心部から東45キロに位置する仏教洞窟寺院の遺跡である。元々83の洞窟があり、そのうち57が現存している。40をこえる洞窟に壁画があり、総面積は1,200平方メートルで、新疆ウイグル自治区内の仏教洞窟寺院遺跡としては大規模なものの一つである。

◆葡萄溝

葡萄溝は、トルファン市中心部から10キロの場所に位置するブドウなどを育てている地域である。天山山脈や川からの水をカレーズで引き豊かな水源を用いたブドウの栽培が長く行われている。砂漠の中のオアシスのような緑が美しい場所で、名産のブドウから作られたレーズンがおみやげとして喜ばれている。

【参考資料、参照先】

- ・新疆統計年鑑2022
- ・新疆ウイグル自治区2022年国民経済と社会発展統計公報
- ・新疆ウイグル自治区人民政府網

- ・新疆ウイグル自治区文化・旅游庁網
- ・百度百科
- ・公益社団法人日本中国友好協会ホームページ